

10. 京都大学数理解析研究所への要望書

数理解析研究所は共同利用機関として多くの数学会会員に有益な事業を行ってこられました。しかし、大学の法人化に伴い、この事業が縮小・廃止される恐れがあります。共同利用の事業を同研究所に従来以上に継続して頂くために、日本数学会として何が出来るか理事会で検討してきました。4月20日の理事会でとりあえず研究所宛の要望書(79頁参照)を送ることを決め、4月25日に郵送しました。(理事長記)